

琉球大学教育学部



琉球大学

UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

教育振興会だより

2023
(令和5年)

3月

第34号

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
Email : kyoikusinkokai@yahoo.co.jp
TEL : 098-895-8317

発行：琉球大学教育学部教育振興会 会長 赤嶺 彬 編集：教育振興会

“学校教員という職業の魅力” を信じて



教育学部長
萩野 敦子

保護者の皆様におかれましては、平素より琉球大学教育学部の学生教育・教員養成にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。大学で学長や学部長が保護者にメッセージを届ける機会は滅多にありませんので、この「教育振興会だより」は貴重な場です。せっかくですから楽しく明るい話題をお届けしたいのはやまやまですが、今回はまず、本学部のシビアな現実をお伝えしておきます。

このほど文部科学省が全国44の国立の教員養成大学・学部における令和3年度（令和4年3月）卒業者の教員就職率を公表しましたが、本学部の教員就職率は残念ながら44大学中43位に留まりました。

この学年はコロナ禍が始まった年に3年次で、附属学校教育実習が平常とは大きく異なる形態になりました。特に附属小学校実習者は直接児童と関わらず、幾つかの代替活動で実習単位を取得しました。教員としての自信も実感も得にくく（コロナ禍は全国どこも同じですが、沖縄県は他県より厳しい感染状況でした）、学生たちの教職への意欲が高まらなかったことを責めることはできません。

私たち大学教員の努力や工夫も足りないであろうと、次の学年（この3月に卒業を迎える現4年次）に対しては、本振興会の基金を活用している「教員候補者選考試験対策セミナー」の内容をテコ入れしたり、教育学部ホームページの試験情報を充実させたりと、いくばくかの試みをしました。次の次の学年（現3年次）に対しては、教育実習終了後に初めて「教員候補者選考試験キックオフセミナー」なる企画を実

施し、教職に向けた意欲の醸成・向上を図っているところです。

本学部は、沖縄県内の大学では唯一の教員養成に特化した教育組織ですので、現今の「教員不足」問題に対しては、一人でも多くの教員を輩出することで責任を果たしていくしかないのですが、そこに立ちはだかるのが「教員」をめぐるさまざまなマイナスの言説です。授業以外の業務が多く忙しい、支援の必要な子どもが増えている、子ども・保護者・同僚と関わる人間関係が複雑だ、等々。加えて沖縄県では、メンタルの崩れから休職する教員の割合が全国一高いとの報道もあります。

そんな中、昨年末のことですが、教員生活3年目を迎えた3人の卒業生（在学時の所属専修はばらばら）が大学に顔を出してくれました。いずれも明るい表情をしていましたので、少し時間をもらってインタビューをしました。3人とも新米ならではの挫折を経験しつつも、「担任として子どもの成長を見る喜び」「授業で子どもが笑顔を見せてくれる喜び」「先輩・同僚の先生方と共に進む喜び」などを通して“学校教員という職業の魅力”を感じていることを、伝えてくれました。（詳細は、本学部ホームページをご覧ください。）

「人」としての心を育むために、学校教育の軸は「人」＝教員であり続けるべきです。皆様の中に学校教員の方がいらっしゃいましたら、ぜひ“魅力”をお伝えくださり、学生たちの背中を押していただけると幸いです。

令和4年度 教育振興会役員名簿

役職	氏名	学年	学生所属
会長	赤嶺 彬	4	教科教育専攻
副会長	坂井 浩二	3	教科教育専攻
//	新垣 美由紀	4	教科教育専攻
理事	末吉 優子	4	学校教育専攻
//	勝連 美那子	4	学校教育専攻
//	吉田 拓也	3	学校教育専攻
//	安室 厚	2	教科教育専攻
会計監査員	上原 昌憲		
//	吉田 智秋	4	教科教育専攻
顧問	萩野 敦子		教育学部長
幹事	幸地 秀利		教育学部 事務長
書記	赤嶺 敦美		教育学部教育振興会書記

令和4年度事業計画

- 就職対策関係
 - 就職状況調査
 - 教員候補者選考試験対策資料の整備
 - 教員候補者選考試験対策セミナーの開催 (前期6月~8月・後期2月)
 - 認定試験の実施 (4月)
 - 日本人学校等学校採用教員希望者説明会
 - 教養模擬試験の実施 (6月)
 - 教員候補者選考試験対策強化費・他
- 福利厚生関係
 - 教育振興会だより第34号発行
 - 学生教育研究災害傷害保険援助
 - 振興会ニュースレターの発行
- 学部援助
 - 学部に関わる諸会議及び学部行事並びに運営等に対する援助 (コロナ禍における学生支援を含む)

※琉球大学受付用

2022 沖縄県メセナ予備校 教員採用試験 2022.6.12 Sun 教養模擬試験

本番の内容に即した模擬試験 詳しい解説と詳しい個票

メセナ予備校の講師が分析し、今年度の試験を予想した問題です。令和4年度教員採用試験と同様、試験時間50分での実施となります。

設問ごとに詳しい解説が付いており、本番前の知識の整理、弱点の確認ができます。総合成績・校種別成績それぞれについて順位・得点・平均点・偏差値を表示した個票を提供します。※個票発送日は6月22日(水)の予定です。

日時	6月12日(日) ※Ⅰ・Ⅱ・Ⅲのうちいずれかの時間帯で受験		
	Ⅰ	9時40分~10時30分 (受付時間9:00~9:30)	【定員 170名】
	Ⅱ	11時40分~12時30分 (受付時間11:00~11:30)	【定員 170名】
	Ⅲ	14時00分~14時50分 (受付時間13:20~13:50)	【定員 170名】

※試験開始後 10分までの遅刻なら受験可能。
試験場 文系講義棟215教室・201教室
科目 教養(一般教養・教職教養)
対象者 学部3年生以上の方または今年度教員採用試験を受験予定の方
料金 (※正規料金 2,800円)
教育学部生 無料 (キャリア教育センター及び教育学部教育振興会それぞれの半額補助があるため)
その他学部生 1,400円 (キャリア教育センターの半額補助があるため)
※在校生の方は生活協窓口へお問い合わせください。

注意 申込みをして、当日欠席した方は、補助が受けられないため、受験料全額(2,800円)を支払っていただきます。

申込方法 事前に受験申込書の記入・提出が必要です。
琉球大学生協中央店窓口でのみ取り扱い。
申込期限 : 5月16日(月)から6月9日(木)まで
電話・郵送での受付はしていません。ご了承ください。

諸注意 申込みと受験票を配布します。試験当日は忘れずに持参してください。
試験本番と同様(黒鉛筆(B又はH)・消しゴム・鉛筆削りを持参してください)。
受験の際には、マスク着用及び入場時の手指消毒をお願いします。
欠席した方は生活協窓口で受験 解答解説を受け取ってください。但し、受験料全額の支払い義務があります。

5月16日(月)より琉球大学生協中央店で申込受付開始!

【主催・共催】 琉球大学キャリア教育センター・琉球大学教育学部教育振興会
教育学部・琉球大学生生活協同組合・メセナ予備校

問い合わせ
メセナ予備校 本校 那覇市安里 3-1-52 TEL 098-863-5521
URL mecenat-yobiko.jp e-mail info@mecenasat-yobiko.jp

教育学部教員による 教員候補者選考模擬試験 2022 認定試験

- 実施日 : 令和4年 4月17日(日)
- 対象 : 教育学部の在學生(3年次以上)、及び卒業生
- 会場 : 教育学部 教101~104教室
- 費用 : 無 料
- 試験 : [筆記]一般教養、教職教養(小・中共通)、
小学校 教科等、中学校 専門教科等
※ 小学校指導案作成(3年次除く)

1. 申し込み

- ・ 申込期間 : 3月16日(水)~4月13日(水) 正午
- ・ 申込み先 : 教育学部ホームページからWeb申込、
または右記QRコードより申込



※ 実施要項は、教育学部ホームページまたは、教育学部の事務窓口から取得すること

2. 試験

- ・ 小学校受験者は全ての筆記試験と指導案作成(3年次除く)、
中学校受験者は全ての筆記試験を受験する。

3. 結果のフィードバック

- ・ 5月9日(月)以降に、試験結果表をフィードバックする。(在
学生 : 所属の担当教員、卒業生 : 教育学部の事務窓口)

令和4年度 実施 公立学校教員候補者選考受験・合格状況(教育学部)

専修・ コース	受験者数						1次合格者数						2次・3次合格者数								
	学部生		院生		合計		学部生		院生		合計		学部生		院生		合計				
	県内	県外	県内	県外	県内	県外	計	県内	県外	県内	県外	県内	県外	計	県内	県外	県内	県外	計		
教育実践	16	4			16	4	20	16	3			16	3	19	12	3			12	3	15
子ども開発	6	4 (1)			6	4	10	5	4 (1)			5	4	9	5	4 (1)			5	4	9
国語	7	1			7	1	8	4	1			4	1	5	4	1			4	1	5
社会	5	2			5	2	7	2	1			2	1	3	1	1			1	1	2
数学	7	3			7	3	10	1	3			1	3	4	1				1		1
理科	6	2			6	2	8	3	2			3	2	5	2	2			2	2	4
音楽	2				2		2	2				2		2	1				1		1
美術	1				1		1	1				1		1	1				1		1
保健体育	1	2			1	2	3	1	1			1	1	2	1				1		1
技術	1	2 (1)			1	2	3	1	2 (1)			1	2	3		1				1	1
生活科学	3				3		3	1				1		1							
英語	4				4		4	3				3		3	2				2		2
特別支援	3	2 (1)			3	2	5	3	2 (1)			3	2	5	2	2 (1)			2	2	4
教員養成課程合計	62	22			62	22	84	43	19			43	19	62	32	14			32	14	46
子ども地域																					
自然環境																					
心理臨床																					
生涯教育課程合計																					
教職大学院	6				6		6	2				2		2	2				2		2
合計	62	22			68	22	90	43	19			45	19	64	32	14			34	14	48

()内数字は推薦

【小学校】

学部生→県内25名 県外11名 院生→県内1名

【中学校】

学部生→県内5名 県外2名 院生→県内1名

【高校】

学部生→県外1名

【特支】

学部生→ 県内1名 県外1名

【合計】

学部生→46名 院生2名

開催 教員候補者選考試験対策キックオフイベント

コロナ禍のなか入学してきた3年次学生を対象に専修を越えた交流を図り、教員を目指す学生の選考試験に向けたモチベーションを高められるよう、また、現時点で教員を目指していない学生に対しても参加を呼びかけ、選考試験や教職に改めて関心を持ってもらう契機としたいという目的と趣旨で、学部長を筆頭に教育学部運営会議の先生方やたくさんの先生方のご協力のもと開催されました。



小学校全体会

前半は小学校教員希望と中高、特別支援学校教員希望の2教室に分け、先生方からのお言葉や、4年次の選考試験合格者に体験談を話してもらう全体会を、後半は選考試験合格者の皆さんをアドバイザーとしてグループセッションを行いました。



100名を超える3年次の学生と20名ほどの合格者が参加してくれました。

教育振興会より3年次の学生に今年度の選考試験の問題をファイルにしてプレゼントさせていただきました。

グループセッション

教育学部運営会議よりお知らせ

**令和4年度 琉球大学教育学部3年次キャリア研修
— 教員候補者選考試験対策キックオフイベント —**

□日 令和4 (2022) 4/11月30日 (水) 13~14時30分
□会 教育学部1階各教卓 & 教育実践棟1階A3教卓

プログラム (予定)
全体会 (60分)

学校現場を知る教員からの励まし
試験内容紹介 (一次試験編) : 今年度の沖縄県一般教職問答・教職教諭問題
試験内容紹介 (二次試験編) : 受験調書・模擬授業課題・面接の質問
先輩からの励ましや合格体験談
県外学校推薦や教職大学院進学について (個別相談にも応じます)
今後予定されている教育学部の対策支援について など

専門試験問題の紹介
先輩や教員とのQ & A
同じ志をもつ仲間同士でフリートーク など

参加登録はメール記載のURLから!

初開催決定!

何から手をつけたらよいの? 1人ではかばれるだろうか? ...仲間と共に、まずは第一歩を踏み出そう!



イベントに参加出来なかった 合格者からのアドバイス



中高・特支全体会



グループセッション

アドバイス

☆自分が受ける都道府県の募集要項を見て試験内容を把握して過去問を購入して解いた後に出題傾向や自分の弱点を把握してからその分野を勉強するのが1番効率のいい方法だと思います！応援しています！

☆選考試験に向けて不安が募った時に大切にしてほしいことは、誰かに頼る、相談することです。

頑張ろう！と1人意気込むことも大事ですが、一緒に教員を目指す同志や、支えてくださる先生方の存在に頼ったり相談したりすることとても大事だと感じています。

また、選考試験の勉強期間は、自分と向き合う時間にもなるので、今後、教員になった時に備えて、自分らしさを最大限に発揮して、ストレスの発散方法や心のケアなどの自分自身との向き合い方を見つける時間にもなればよいと思います。

☆県外の教員を考えている人は、孤独感を感じるかもしれません。県の参考書を買って、傾向を掴んだり、県のホームページから、施策等を読んだり、1人だから、自分がやらないと分からないことばかりで、向き合わないといけないことは沢山あります。それに、今勉強している事が本当によくでる範囲なのか、優先順位が分からなくなってきて、常に悩んでいて、それでいて時間との葛藤でしたが、一次試験前のご飯食べながら条例や憲法、指導要領を出し合ったり、二次試験前は模擬授業や面接をしあったりするなど、沖縄勢の人と一緒に出来ることも沢山あるので、決して寂しさだけじゃなくて、友達がいることを忘れないで、教採に向かってほしいな！と思います。

☆頑張ることも大事ですが、自分を追い込みすぎず息抜きも大事にしながら頑張ってください！！

☆教員になった後の不安があって、採用試験を受けるのを迷っている方がいれば伝えたいことがあります。

「すべての教科を完璧に教えられる先生はいないし、今心配していることは全部大丈夫である」ということです。

これは、母校の小学校に教育実習に行ったときに担任の先生から頂いた言葉です。

学校には様々な得意分野を持った先生がたくさんいます。そして私たちにも自分にしかできないことがあります。足りないことや苦手なことは補い合って、素直に学ぶ姿勢さえあれば、たくさんの方が手を差し伸べてくれます。

☆周りとは比べ過ぎず、過去の自分と比べる

☆試験が近づくとつれてどきどきや不安が出てくるとは思いますが、一緒に頑張れる仲間と情報を共有したり先輩に色々質問や相談をしたりして試験でぜひ力を発揮してください！



Vol. 13

親に贈る米盛智恵子の
心がほぐれる癒し文字

親のみなさん こんにちは。

毎日、様々な情報が飛びかう中、いかがお過ごしですか。

もう、何を信じていいのか分からない、誰を信じていいのか分からない、なんて思ったりしていませんか。

今、人はみな、不信の中、不安の中、不穏の中、悲しみの中にいます。

そんな世の中にあって、さわやかに暮らすには、どうすればいいのだろうか。

考えてみました。

あ、そうだ!! **「優頭生」** になろう!!。

他の人のことを考える

心の優しい **「優頭生」** に!!。

優頭生 になって、愛や親切やいたわりの心をどんどん与えれば、きっと、幸福度が増しさわやかに暮らせるにちがいない。

そう考えました。

腹を立てるより、人を立てる **「優頭生」**。

傷つけるより、築き上げる **「優頭生」**。

競争するより、協力する **「優頭生」**。

もしも、こんな **「優頭生」** がこの地球いっぱい

にいたなら・・・?!

さあ!! 親の皆さん。

一緒に **「優頭生」** になりませんか。

地球は今、**「優頭生」** 大募集中かも知れません。

あ、そうそう時代は、優等生から

「優頭生」

の時代にも変わるかも知れませんネ!!

ではでは。

2023, 2, 12

